

- ① 配本希望部数をご記入のうえFAXにてご連絡をお願いいたします。希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸甚です。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年6月13日配本 定価3520円(本体3200円+税) 四六判上製・352頁
 カースィム・アミン 著／岡崎弘樹、後藤絵美 訳 《叢書・ユニベルシタス 1169》
アラブの女性解放論 ISBN978-4-588-01169-6 C3336
 ★★ 120年前のエジプトで唱えられた男女平等思想。女子教育、ヴェール、家族法に関するその主張は、反イスラームといわれながらも、エジプトのみならずイスラーム地域の諸言語に訳され、信仰と近代性との調和を切に求める人々に広く定着していった。アラブ・フェミニズムの基本文献『女性の解放』と『新しい女性』に詳細な解説2本を付す。当時の衝撃と後世まで与えた影響を理解するのに格好の書。 【中東近代史・フェミニズム】
 ☆関連書：中井亜佐子『エドワード・サイード ある批評家の残響』（書肆侃侃房）、水澤純人『近代ムスリム市民社会の誕生』（晃洋書房）など。

【別刷注文書あり】

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年6月25日配本 定価4620円(本体4200円+税) 四六判上製・358頁
 オノラ・オニール 著／高宮正貴、鈴木 宏、榎桁祐哉 訳 《叢書・ユニベルシタス 1170》
正義と徳を求めて 実践理性の構成主義的説明 ISBN978-4-588-01170-2 C1310
 ★ 著者オノラ・オニールは、抽象的で普遍的な正義原理のみを提唱する人々と、有徳な生き方の特殊性のみを推賞する人々の間にある対抗関係に異議を申し立てる。さらに、この対抗関係の行き詰まりが、行為の推論の根底にある構想の欠陥に由来することを指摘し、より穏当な倫理的推論の説明を提案する。それは「誰を考慮に入れるか」という問いに答える筋の通った方法についての説明となるだろう。 【哲学・思想】
 ☆関連書：オニール『正義の境界』（みすず書房）、オニール『理性の構成』、フレイザー『正義の秤』、ヤング『正義と差異の政治』（小局刊）など。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年6月25日配本 定価7700円(本体7000円+税) 四六判上製・880頁
 高遠弘美 著
楽しみと日々 壺中天書架記 ISBN978-4-588-46025-8 C0090
 「目新しいものばかり追う風潮はやはり読書の愉しみとは無縁のものだ」。プルースト、石川淳、澁澤龍彦、種村季弘、市河晴子、吉田健一、中村真一郎、矢野峰人、『ルバイヤート』……数々の鍾愛の書。再読できなければ本の意味はなく、精神の自由を守り、生きる喜びに出会う瞬間のために本を読み続ける。『失われた時を求めて』個人全訳刊行中の仏文学者にして、稀代の随筆家でもある著者の半世紀に及ぶ文筆の集大成。 【エッセイ】
 ☆関連書：プルースト『失われた時を求めて』（光文社古典新訳文庫）、『トゥーサン版 ルバイヤート』（国書刊行会）など。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年7月1日配本 定価6050円(本体5500円+税) 四六判上製・572頁
 アンリ・ベルクソン 著／松井久 訳 《叢書・ユニベルシタス 979》
ベルクソン書簡集 II 1914-1924 ISBN978-4-588-00979-2 C1310
 ★ 哲学者の多彩な交友関係や著作のやりとり、日常生活の消息、そして激動の時代の国際情勢をめぐる政治的思索までをつぶさに伝える書簡集の続巻(全3巻)。第一次世界大戦の勃発から、1917年と18年の二度にわたるアメリカ旅行時の講演メモや日誌、国際連盟の知的協力国際委員会で委員長に選出されての公的活動なども含め、政治に参与する知識人としての動向を明らかにする貴重なドキュメント。 【哲学・思想】
 ☆2012年の第I巻刊行後、長い時間がかかったこととお詫びします。最終第III巻は本年末～来年の刊行予定です。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年7月中旬配本 定価4400円(本体4000円+税) 四六判上製・416頁
 テオドール・ヘルツル 著／村山雅人 訳 《叢書・ユニベルシタス 1168》
古くて新しい国 ユダヤ人国家の物語 ISBN978-4-588-01168-9 C1310
 ★★ シオニズム運動の推進者であり、イスラエル建国の立役者として知られるユダヤ人作家、テオドール・ヘルツル(1860-1904)。シオニズムの宣言書『ユダヤ人国家』での構想をより克明に描き出し、1902年に発表後、多くの反響を呼んだ近未来小説の初邦訳。舞台はパレスチナに築かれた、他民族との共生を実現した超近代的で理想的な「新しい社会」であるユダヤ人の国。「イスラエルとは何か」、そのはじまりを考える最重要作。 【哲学・思想】
 ☆関連書：ヘルツル『ユダヤ人国家』、ハーリディー『パレスチナ戦争』（小局刊）など。

新装再委託

部数

法政大学出版局 2024年6月13日配本 定価3960円(本体3600円+税) 四六判上製・318頁
 トマス・カスリス 著／衣笠正晃、高田康成 解説 《叢書・ユニベルシタス 1047》
インティマシーあるいはインテグリティー(新装版) 哲学と文化的差異 ISBN978-4-588-14085-3 C1310
 なぜ文化をめぐって衝突や軋轢、摩擦が起きるのか。日本人の問いは、西洋における哲学的問いの多くとは、なぜ異なっているのか。あらゆる文化に共存する二種類の概念を縦横に論じ、従来の日本人論や日本文化論、比較文化論や異文化コミュニケーション論の枠組みから、さらに文化決定論の限界を超えて、画期的な「文化哲学」を提示する。異文化間に存在する根源的問題に迫り、グローバル化なればこそ人文学の不可欠なことを明証する。 【比較文化論・日本思想】
 ☆関連書：中島隆博編『コスモロギア』、許紀霖『普遍的価値を求める』、白永瑞『共生への道と核心現場』（小局刊）。

ご担当者様 氏名： [] 担当ジャンル： [] TEL： []

【お願い】

配本の際、ご担当者様の記名が必要となりました。
 ご面倒とは存じますが、ご担当者様欄のご記入をお願い申し上げます。

Fax. 03-5214-5542

法政大学出版局 〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3

Tel. 03-5214-5540 E-mail: sales@h-up.com URL: https://www.h-up.com/